

再発防止策の進捗状況（2021年12月24日版）

進捗状況

1. ガバナンスの改革と推進

- コンプライアンスに関する資質・能力を有する取締役候補者及び執行役員選任基準方針を最終化中(1.(7)-a)
- 社外取締役と株主との個別対話を2回実施。今後も要望に応じ対応を継続するとともに、事業戦略説明会（本年9月開催）など情報発信機会も継続する(1.(6)-e)

5. 従業員の声を集める仕組み

- 内部通報については、引き続きその目的・必要性について周知および教育を実施(5.(1)-a)
- 第三者を窓口とする目安箱について、投稿された声を踏まえた改善活動を推進中(5.(2)-a)

2. リスク管理体制の強化

- リスク調査シートは、NOS本社に加え、子会社のリスク調査および対策状況の把握を推進中(2.(2)-b)
- リスク情報集約については、規定された運用体制に則り、集約および分析プロセスの試験運用開始(2.(2)-c)

6. 組織文化の改革・形成

- 企業文化改革委員会を中心に、見直した経営ビジョン・行動指針を最終化中。1月に全社発表予定(6.(2)-b/c)
- 人事ローテーションに関する細則化が完了。社内開示に向け準備中(6.(3)-a)

3. 業務執行に係る体制及び社内体制の強化

- 業務執行体制強化のための部門間情報共有についても、D1/D1.5/D2合同での各種定期ミーティングを継続して実施(3.(1)-a, 3.(2)-a)

7. 会計リテラシー教育及び過去不祥事からの学び、啓蒙

- 会計知識教育(7.(1)-a)や失敗事例からの学びに関する業務ルール説明会(7.(3)-a)など、会計リテラシー教育及び過去不祥事からの学び、啓蒙を推進中

4. 監査体制の抜本的な見直し

- 内部監査の重要性に鑑みた内部監査室のキャリアパス化について、方針が承認され、運用を開始(4.(2)-a)
- 引き続き、J-SOX統制文書の見直しを推進(4.(3)-a)

8. モニタリング体制の継続

- 内部統制強化協議会を週1回開催し、再発防止策の進捗状況を継続してモニタリング、必要な指導を適宜実施(8.(1)-a)
- 内部監査以外の定期的な調査は、月次および四半期での実施を継続(8.(2)-a)